

そうか!やってみよう

## 火をおこしたい

社会福祉法人わこう村 和光保育園（千葉県富津市） [5歳児]

<事前の様子> A児とB児は髓がぬけて穴のあいた木と穴にピッタリ入る細い枝を持って保育者の所に行き、穴に棒を入れて火をおこしたいことや、そのために穴を乾かしたいので扇風機を使いたいということ話を。扇風機はしまわれて今はないが、うちわならあると聞き、うちわを持っていく。

	子どもの姿	保育者の援助
穴を乾す 工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うちわで扇いでは、穴の中に棒を入れて擦るが、何回繰り返してみても何もおこらない。するとA児は「いいこと考えた」と言い、穴の中に乾いた白砂を入れる。</li> <li>・A児「お団子作る時、白砂かけると乾くからやってるの」と言う。白砂を入れては出しを何度も繰り返す、そして穴に枝を入れて何度も擦るが、火がおこる気配がない。</li> <li>・「そっか!!」と2人は園の図書室に走っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>♡側にいた保育者は「何やってるの?」と聞く。</li> <li>♡通りかかりに困っている姿を見た保育者が「困ってるのなら図書室に行ってみたら?」と言う。</li> </ul>
道具を作る 創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室に走って行った2人は本棚から『理科の実験』（小学館）という図鑑を取り、「ほら!ここに火のおこし方が載ってるよ」と夢中で見る。</li> <li>・摩擦熱で木を焦がす本の実験を見て、A児「これ作ってみようよ」と言い、B児はノコギリと糸を貸して欲しいと保育者に伝え、受け取る。図鑑を見ながら木の枝を短く切り、その木を糸で結ぶ。</li> <li>・2人の夢中な姿に「何してるの?」と興味を示し、仲間が増える。</li> <li>・B児「次は棒を鉛筆みたいにしよう」と言い、A児はノコギリを再度借りようとして保育者に話す。</li> <li>・保育者の話を聞きナイフを使う。子ども同士で「木の方を動かすんだよ」「親指でここを押さえるんだぞ」と伝え合い順番に使う。</li> <li>・B児「後は下の板だ。何かいい板ないかな?」と園庭を探し、良さそうなベニヤの板を見つける。棒の上は「ままごとのおわん」で押さえることにし、準備が整う。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>♡保育者は「鉛筆みたいにすればいいよ」と言い、危険も伴う道具なので、肥後ナイフの使い方を最初に丁寧に教え、一緒に削る。</li> </ul> 
道具を工夫する 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2人で協力しながら紐を引っ張り合い、棒が少しずつ回り始める。しかし、押さえる所が不安定で棒が外れてしまう。「もっと小さいのがいいよ」「滑り易いのがいいよ」と、いろいろな物を試し、ジュースのアルミ缶の底でやってみると芯棒がグルグルと勢いよく回り始める。</li> <li>・棒の先を見てみると焦げている。板を触ってみると熱い。「これで火をおこすぞ!」と、子どもたちから歓声があがる。6~7人に増えた仲間と交代しながら一日中火おこしに挑戦する。</li> <li>・連日、挑戦するが手応えがなく、カラカラと音を立てて回るだけになる。A児「この板ツルツルになってる」B児「すべるからダメなんだよ」「新しい板探しに行こう!」と言い、探す。</li> <li>・保育者の言葉を受け、杉の木皮を少しはがして何回か試すと「焦げた匂いがして来た」「煙が出てる!」と歓声があがる。</li> <li>・火がおこらないので調べて、芯棒によい桑の枝、火が付きやすい麻の縄をほぐした綿を用意して試すと、点火できる。「火がついたぞ~俺たちの火だ!俺たちの火だ!」と大喜びする。</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>♡「焚き火の時に杉っ葉が良く燃えるよ」「燃えやすい葉っぱってあるでしょ!だから燃えやすい木もあるんじゃない?」と保育者が言う。</li> <li>♡保育者も仲間になり情報の提供をする。</li> </ul>

### ポイント

火をおこせるとイメージできる2つの木を見つけたことで、挑戦が始まっています。上手く火がおきない原因を解消するために「穴を乾かす」、情報を基に「必要な道具を作る」、試行錯誤しながら「体験から気付いた工夫をする」といった言動が引き出されています。目的のために必要なものを創造する「科学する心」により、試行錯誤を通して行動力が培われています。